

經濟論叢

第 167 卷 第 3 号

渡邊 尚教授記念號

献 辞	本山 美 彦	
大戦間期ドイツ電機工業における 流れ作業の導入と展開	今久保 幸生	1
両大戦間期ドイツにおける 工作機械工業の地域構造	幸田 亮 一	23
救貧法から相互扶助へ	廣重 準四郎	43
日本の工作機械メーカーにおける 製品開発システム	小林 正 人	60
北タイにおける在来織物業の発展と その生産形態について	上田 曜 子	89
中小企業の変質とその競争力	蘇 顯 揚	108
スコットランドの綿工業の発展過程	林 妙 音	130
貧困削減政策の実効性に関する一考察	大 平 剛	146

渡邊 尚 教授 略歴・著作目録

平成13年 3 月

京 都 大 学 經 濟 學 會

執筆者紹介 (掲載順)

今久保幸生	京都大学大学院経済学研究科教授
幸田亮一	熊本学園大学商学部教授
廣重準四郎	福井工業高等専門学校助教授
小林正人	駒沢大学経済学部教授
上田曜子	流通科学大学商学部助教授
蘇顯揚	中華経済研究院第二研究所副研究員
林妙音	大阪商業大学経営学部助教授
大平剛	名古屋大学大学院国際開発研究科助手

会員各位へ 会費は下記あて御納入下さるようお願いいたします。

1. 会費納入先 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内
京 都 大 学 経 済 学 会
振替口座01090-6-17219番

1. 会費年額 10,000円 (前納)

1. 会員各位の現住所、氏名、卒業年次、就職先を学会まで御通知下さい。

※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

平成13年2月25日印刷
平成13年3月1日発行

編集兼
発行人

京 都 大 学 経 済 学 会

印刷所

内 外 印 刷 株 式 会 社
京都市南区吉祥院池田南町13

発行所

京 都 大 学 経 済 学 会
606-8501 京都市左京区吉田本町
振替口座01090-6-17219番

発売所

株 式 会 社 有 斐 閣
101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17
京都支店 606-8225 左京区田中門前町44

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 167, No. 3

March 2001

In Commemoration of Prof. H. Watanabe

CONTENTS

- Dedication to Professor Hisashi Watanabe *Yoshihiko MOTOYAMA*
- Introduction and Development of the Flow Production System
in the German Electrotechnical Industry in Interwar Period
—An Inquiry into the Research Trend— *Sachio IMAKUBO*
- Regional Structure of the Machine Tool Industry
in Germany between the Wars *Ryoichi KODA*
- From Poor Law to Mutual Aid
—J. C. Curwen's 'Social Security' Plan— *Junshiro HIROSHIGE*
- The Product Development System of the
Machine Tool Builders in Japan *Masato KOBAYASHI*
- The Traditional Textile Industry in Northern Thailand :
Its Development and Forms of Production *Yoko UEDA*
- The Metamorphosis of SMEs in Taiwan *Hsien-Yang SU*
- The Development of Cotton Industry in Scotland
—The Industrial Revolution in Scotland and
the "Scottish Proto-Economy"— *Miauh-yin LIN*
- A Critical Examination of the Effectiveness of
Poverty Reduction Policies : A Case Study of Vietnam *Tsuyoshi OHIRA*
- Brief Biography of Prof. *H. Watanabe*
Bibliography of Prof. *H. Watanabe's* Works

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)